

富山県氷見市方言 相談 女性患者 かかりつけ医の場面

小林：医者はん、あんなこというとってやったけど、ほんとやろか？信じられん、ちごとんがんなかろか。

水野：ほんまやね、信じられんね。

小林：そんながやちが。ガンや言われてでもねえ、どこーも痛もかやもないし、都合悪いとこなーんないがいぜ。

水野：そやねえ、初めのうちちや、自覚症状、なーんないこともあるがやぜ。

小林：そうけ。看護師さん、あんたそう言わっしゃっけどねーえ、なん、やっぱ、信じられんわ。

水野：気持ちはわかるけど、自覚症状出てからでちや、遅いこともあんがやから、はよ、見つかって、よかった思うがいぜ。

小林：そうけ、そりゃそやけどもね〜・・・。

水野：そいでねえ、次の検査、金曜日やよ。心配なことやわからんことあったら、いつでも、病院に電話していいですからね。

小林：わかりました、あんた、気の毒やね、またお願いします。